

一般社団法人 One Life

第 9 期 事業報告書

(令和 3 年 10 月 1 日から令和 4 年 9 月 30 日)

本年度は、法人の目的である「一度きりの『人生』をより豊かにしていくために」を達成するため、以下の事業に取り組んだ。

1. 概要

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響下でも可能な限りの活動が行えるように事業を実施した。そのうえで、コロナ禍明けの状況にも対応できるよう、事業所ごとに管轄の行政と連携を図った。また、需要の増加を受け、岡崎市に新規の事業所を開設した。

2. 福祉事業

① 新規開所

令和 3 年 4 月 1 日、岡崎市の指定を受け、放課後等デイサービス「ワンライフ OKAZAKid's」開設。

主に在日ブラジル人を対象とした支援を行う事業所として運営する。

② 新型コロナウイルス感染症対策

昨年度に引き続き、在宅での支援が可能な場合は、その機会を活用しテレビ電話等を使用したサービスの提供を行った。自治体ごとに在宅支援の提供可否に差があるため、行政との連絡を密に行った。

職員がワクチン接種を受けやすいよう、勤務の調整を行った。

③ 感染対策・身体拘束適正化・虐待防止委員会および BCP 等検討会議

業務継続計画 (BCP)、ハラスメント、虐待防止、身体拘束適正化、感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための指針を策定するチームをもとに、委員会及び検討会議を発足した。

3. 付属明細書

第 9 期事業報告には、事業報告の内容を補足する重要事項がないため、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書は作成しない。